

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和5年8月31日

事業者名: 株式会社 大雄

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
				指標	目標
環境	CO2排出量の見える化を実施し、計画的にCO2削減に取り組む 省エネ住宅の推進としてZEHを普及させる	③すべての人に健康と福祉を,⑫つくる責任 つかう責任,⑬気候変動に具体的な対策を	令和4年 CO2排出量 S c o p e 1 + S c o r p e 2 24.1 4tCO2 令和4年 ZEH仕様率69%	指標	CO2排出量(tCO2) ZEH仕様率
				目標	令和6年までにCO2排出量 S c o p e 1 + S c o r p e 2 を 23.41tCO2 令和12年までにZEH仕様率100%とする
社会	女性活躍推進の拡大 健康経営の取り組み強化	③すべての人に健康と福祉を,⑤ジェンダー平等を実現しよう,⑧働きがいも経済成長も	令和4年 女性管理職比率26% 令和4年 健康経営優良法人認定取得	指標	女性管理職比率 健康経営優良法人認定
				目標	令和12年までに女性管理職比率30%以上 令和12年まで健康経営優良法人の継続的な認定と運動習慣を取り入れた社員を10%増やす
経済	ISO9001認証の取得継続 許容応力度計算の結果を踏まえ、耐震性に優れた住宅建築を手掛ける	⑨産業と技術革新の基盤をつくろう,⑧働きがいも経済成長も,⑪住み続けられるまちづくりを	令和4年 ISO9001認証取得 令和4年 許容応力度計算100%	指標	ISO9001認証 許容応力度計算
				目標	令和12年までISO9001の継続的な認証 令和12年まで継続的な許容応力度計算により、お客様アンケートの「理想の住宅」の回答割合を90%とする。
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 <具体的な内容を記載> 重点項目・達成に向けた具体的な取り組みを全社員が共有している。 各項目について部署・委員会単位での取り組みと、進捗を会議で共有している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://www.daiyuu.com/about/ 上記HPの「会社概要」ページに掲載 各現場にSDGs普及啓発の工事看板を設置している。			